広報 KOUHOU KUSHIMOTO

くしもと

創刊号 No.1
2005年(平成17年)5月1日発行

今月の内容

新町政スタート (P.2)
数字で見る串本町 (P.4)
人事異動 (P.6)
まちの出来事 (P.10)
よろこびかなしみ (P.14)

2005年4月1日 新「串本町」誕生!!

新串本町の開庁式【4月1日／串本町役場第2庁舎(古座分庁舎)】

串本町の人口と世帯数

●人口……20,826人　●男性…… 9,626人　●女性……11,200人　●世帯数……9,376戸

(平成17年4月1日現在)

"新"串本町誕生

新串本町政がスタート

平成17年4月1日、旧串本町と古座町の合併により、本州最南端の地に新しい「串本町」が誕生しました。平成の合併としては、みなべ町に続き県内2例目となります。新町の人口は20，826人（4月1日現在）、面積は135・78平方キロメートルで、所属郡は東牟婁郡となりました。

↑開庁式で訓示を述べる加藤国司・町長職務執行者（4月1日、串本町役場本庁舎）　→田嶋勝正・旧串本町長と冨田稔・旧古座町助役から加藤職務執行者に対し、事務の引継ぎが行われました。（4月1日、町長室）

←開庁式終了後、各職場において課長から職員に辞令が交付されました。（4月1日）

4月1日の始業前には第2庁舎（古座分庁舎）の議場と本庁舎のロビーにて相次いで開庁式が行われ、第2庁舎では加藤国司・町長職務執行者から課長級職員に辞令交付が行われました。その後、加藤職務執行者は両庁舎の職員に対し、「住民の皆さんが安心して暮らせるまちづくりを進める上で各自が果たす役割は大きい。全職員の英知を結集し、全体の奉仕者としてその使命を全うしてほしい。」などと訓示を述べました。

開庁式後には各職場において担当課長から職員一人ひとりに辞令が手渡され、定刻から業務を開始。電算機の統合もスムーズに行われ、両庁舎の窓口に訪れた住民の皆さんには、さっそく「東牟婁郡串本町」の住民票や印鑑証明などが交付されていました。

新しい串本町役場は分庁方式をとっており、両庁舎で業務内容が異なります。詳しくは2月末に配布いたしました「新町の手引き」をご覧ください。

※「新町の手引き」は両庁舎の窓口でも配布しております。

←古座町の国道沿いに「串本町」の看板がお目見えしました。（3月31日）

↑古座町最後の日に行われた「さよならのつどい」。スライド写真などで町の歩みを振り返りました。（3月31日、古座小学校）

←旧串本町閉庁式での町旗降納。50年に及ぶ町の歴史に幕が下ろされました。（3月31日、串本町文化センター）

↑古座町の閉庁式。退任する町四役に花束が贈呈されました。（3月31日、古座町コミュニティセンター）

開町のごあいさつ

串本町長職務執行者　加藤国司

4月1日、旧串本町と古座町の合併により、新しい串本町が誕生いたしました。1年5ヶ月間に及んだ合併協議において、合併の実現にご尽力いただきました関係各位に改めて敬意を表しますとともに、住民の皆様の深いご理解とご協力に心から感謝申し上げます。

紀南地域では約50年ぶりとなる新町の誕生であり、海、山、川などの豊かな自然の恵みを生かした産業を軸に、活力ある地域づくりが期待されています。

地方分権の進展、少子・高齢化など、地方にとって大変厳しい状況が続く中、これからの自治体運営にあたっては、自己決定・自己責任のもと、高度化・多様化する住民ニーズに応えることのできるような行政体制の強化が求められております。私たちのふるさとがより魅力的で素晴らしいものとなり、将来「合併してよかった。」と評価していただけるよう、社会、経済、文化など、あらゆる分野での発展を目指し、地域の問題や課題の解決に皆様と協力し合いながら取り組んでまいりたいと考えております。

新しい串本町のさらなる飛躍のため、皆様のより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げ、開町のご挨拶とさせていただきます。

数字で見る 串本町

人口 20,826 人

4月1日現在、串本町の人口は20,826人（男9,626人、女11,200人）、世帯数は9,376世帯です。

面積 135.78 ㎢

串本町の総面積は135.78㎢。これは和歌山県の約3％にあたります。

海岸線 127.38 km

串本町の海岸線の長さは127.38km（大島の海岸線を含む）で、県内ナンバー1。ちなみに2位は和歌山市の76.14kmです。（国土交通省河川局「海岸統計」平成15年度版）

漁業従事者 605 人

第一次産業では、漁業に従事される方が最も多く605人。また、農業従事者数は275人、林業従事者数は35人です。（平成12年国勢調査）

商店の数 542 店

串本町内の商店数は542店。卸売業が54店、小売業が488店あります。（平成14年　県統計課「和歌山県の商業」）

消防団員 420 人

串本町には420人の消防団員がおり、消防や水防の対応に当たられています。ちなみに町内の消防車両は47台、救急車両は4台です。平成16年は旧串本・古座両町合わせ、火災が11件、救急出動が1,090回ありました。

保育所・幼稚園児童数 504 人

串本町には8つの保育所と4つの幼稚園があり、4月1日現在、504人の児童が通っています。

小学生 917 人

町内には13の小学校があり、4月1日現在、917人の児童が学んでいます。また中学校は8校で、生徒数は464人です。

65歳以上の人 6,754 人

4月1日現在、6,754人の方が65歳以上で、人口全体の32％を占めています。

観光客 1,266,993 人

豊かな観光資源に恵まれた串本町には、毎年多くの観光客が訪れます。昨年、旧串本町・古座町を訪れた観光客は1,266,993人（宿泊客320,629、日帰り客946,364）でした。（平成16年観光客動態調査）

串本町職員の人事異動

新しい串本町の発足に伴い、職員人事が4月1日付けで発令されました。

町長職務執行者 加藤国司
教育長 浦河善美

本庁舎

▼総務課
課　長 潮崎伸彦
主　幹 平澤　正
副課長 岡本　勝
専門員 濱口自生
課　員 田嶋美夏、杉本隆晴、井沼美和、岡寿達史、日下生由佳、温井邦夫、岡崎大祐、小林和子、
▼防災対策課
課　長 橋本新藏
副課長 井沼　圭
課　員 佐本至、玉川純次
▼企画課
課　長 松本英明
副課長 平松　勇
専門員 山本　智
課　員 西野真、芝崎晴也、植松久恵
（プロジェクト推進室）
主　幹 稲生幸男
課　員 中田進康、鳥野淳、大芝英智
▼財政課
参　事 神田三知夫
副課長 湶木明弘
課　員 網真伸、吉村崇、田沼貴啓
▼税務課
課　長 立木繁俊
主　幹 東道　一、寒川　剛
副課長 栗林宏明
課　員 北山昌子、和田功、谷岡幸司、谷口淳、鈴木一郎、谷口博文、林広久、井本情、岡田真一、加藤博祥、坂本竜一、岡田希望
▼住民課
課　長 瀬戸直明
主　幹 杉本　忠
副課長 小笠文春
専門員 谷　美德
課　員 田中正文、瓜田政稔、西野貴昭、森本都、白野知美、田邉治、和田芳佳、尾鷲悠子
▼保健福祉課
課　長 中山慶悟
副課長 出嶋正人、栗林恵美
課　員 小出茂美、佐藤則夫、森嶋均、佐々木緑、松山心太郎、井沼尚子、岡田英明、大岡早希、田中秀樹
（保健福祉センター）
副課長 大須賀優
課　員 玉井明美、小笠智子、瓜田真理子、塩崎明美、後藤純子、生野由紀、稲垣衛子
（和深総合センター）
センター長 久原芳法
▼経済観光課
課　長 谷口秀行
主　幹 寺下精治、片山　潔
副課長 小山芳樹、濱地弘貴
課　員 浅利淳、蒐喜行、野生昌彦、枠谷德彦、南和夫、河合拓也、高橋秀幸、田端喜美枝、岡村恵利
▼会計課
課　長 中戸信行
主　幹 山下芳伸
課　員 河合美穂、谷井めぐみ

第2庁舎（古座分庁舎）

▼議会事務局
主　幹 堀口德弘、平田瑞美子
課　員 中田匠
▼総合窓口課
参　事 田中正人
主　幹 寺岡邦夫
副課長 増木正善
課　員 羽山いづみ、山崎幸三、瀧木准子、沖純平、野平幸
▼情報政策課
課　長 平井治司
課　員 西啓孝、中山欣幸、前芝茂、宮本宏保、松原邦明
▼環境衛生課
課　長 鈴木幸夫
主　幹 谷下繁喜、鈴木紳一郎
副課長 芝　利幸、山田定男
課　員 永田求、松原智昭、北山順子
（清掃センター）

センター長 方森千代和
▼建設課
参　事 中松良樹
主　幹 吉川　徹
副課長 神田省二郎、田中眞人、田中美穂、松場公一
課　員 矢倉和男、岩本始、堀口純、前晴之、新谷浩樹
▼管理課
課　長 岡地　勝
副課長 長谷川喜代孝
課　員 西山清志、木下正己、石坪希江、濱地純、八舟誠
（地籍調査室）
主　幹 谷　融憲
副課長 沖　源一
課　員 勝山典明、稲田一、松下友子
▼水道課
課　長 沖　繁幸
主　幹 芝崎鉄平
副課長 五十川憲二、西村和幸、松並　包、藤田　清、栗林正史
専門員 岡村好一
課　員 南方早榮子、高岡茂樹、杉本正人、藤野等、平野千代治、西孝典、濱真二、南方伸也、深田修、北山土良馬、松村和哉、古家祐平、宮本紀和

国民宿舎

▼国民宿舎あらふね
支配人 平瀬信也
（田原出張所）
田原出張所長 津田三也子

串本病院

参　事 稲生利信
総看護師長 升谷ひとみ
看護師長 辻　るみ、小山　緑、宮本紀江子
看護主任 谷久美代、南地福美、柏木芳美、矢次信子、峪　郁子
助産師 田堀好子、小山美代、杉本綾子
看護師 森あけみ、村上幸大、吉川加代、林源藏、福池久子、竹田里佳、堀佳子、磯紀香子、露谷真由美、谷本裕子、宮里真美、内海まゆみ、田所あゆみ、沖朋美、濱由佳、樫田規子、林郷美、田代正代、嶋規恵、松下麻子、須賀昌佳、濱田美幸、神田菜穂子、山崎壽子、神竹リカ、橋本美和
准看護師 寺田美穂、後藤ゆかり、萩坂美香、谷口実代、北田峰子、西野智惠、松井里香
薬局長 西川由紀
薬剤師 林直樹、玉井利明
理学診療科技師長 植山貴美子
理学療法士 上野清子、小早川浩司
検査技師主任 須賀　洋
検査技師 木山忠昭、
放射線技師主任 福岡秀樹
放射線技師 宮本靖之
栄養科主任 川上則子
ボイラー技師 西田敏昭
事務次長 松原英樹
専門員 平田　秀
事務員 兵庫淑之、石森義基、蒐ひろみ、

古座川病院

事務長 小瀧賢作
総看護師長 岩崎幸代
看護師長 塩見和美
看護主任 方森暢子、上野三恵子、佃　瑞穂
看護師 杉本美澄、福池美穂子、湯口真帆、佐藤由美、串洋子、岡本陽子、西地仁美、久江あゆみ、武田みか、辻本喜美子、辻内尚見、汐崎末子、瀧千枝、諸江美紀、奥地麗、平美紀
准看護師 森君代、関育美、岡まち子、石倉ます子、神浦玉子、洞千里、中美知子、奥立律子、寒川かをり、寺杣充子、川口昭美、濱地美千子、前田みのり、久原君代、田村美樹子、北地一惠、安原千鶴子、濱口加代、日裏伸一、北地美幸、岡畑泰子、池田晴代
薬局長 岩本　幸
薬剤師 德田愛、岸野慎
理学療法士主任 岸尾俊尚
理学療法士 横嶋博充、杉本光作、岡本公男
臨床検査技師長 口広裕介
検査技師主任 藤本美子
検査技師 伊藤紀子、和田美和
放射線技師主任 西澤信治
放射線技師 德田憲彦
栄養科主任 西眞智子
事務次長 関　正信
事務員 白仁田敏郎、荒海眞砂子、前田早苗、石本佳子、橋秀明、巽亜紀

文化センター

▼学校教育課

"新"串本町誕生

課　長　猪村和己
副課長　西　知子
専門員　宮下亀男、濱崎和司
課　員　堤淳子、吉村眞也、岩見進

▼生涯学習課
課　長　西　康男
副課長　南　譲治
課　員　下地郁也、鳥野和昭、福本剛士、村上彰、白野圭、谷口敏行

▼図書館
館　長　長脊　守
職　員　奥ひなこ

▼給食共同調理場
場　長　北地綾子

保育所・幼稚園

▼串本保育所
所　長　山田陽子
主　任　矢野久美
保育士　小林由美、小林仁子、永端ゆかり、寒川梨奈、西角祥平、新田文、洞地美和、西川千秋、松本絵里、小山由佳、前川久美、**用務員**　白野かがり、芝木明美

▼和深保育所
所　長　前地和子
主　任　濱口芳美
保育士　谷岡起世美

▼西向保育所
所　長　西田正代
所長心得　名引てる美
主　任　井戸由起子
保育士　瀬戸定美、畑上美紀子、山口裕香子、湯口いづみ
職　員　西尾和女

▼串本幼稚園
園　長　萩中いく子
主　任　岡野まさ子
教　諭　島田知美、谷佳織、鈴木明子、西野由貴、石丸幸美、**用務員**　深海博江

▼潮岬幼稚園
園　長　瓜田満子
主　任　北浦多津子
教　諭　尾崎ふみ、石倉志保

▼出雲幼稚園
園長心得　小川芳子
主　任　南　君子

▼西向幼稚園
主　任　美代取初美
教　諭　勝山久美、中山紀子

学校用務員

▼橋杭小学校　前野栄美子
▼潮岬小学校　合川惠子
▼有田小学校　西野恵子
▼和深小学校　増井嘉代
▼串本小学校　金澤末子
▼出雲小学校　廣畑登志
▼古座小学校　小浦みゆき
▼潮岬中学校　田沼博子
▼有田中学校　結城儀子
▼和深中学校　宮本英美
▼串本中学校　福島八重子
▼田並中学校　羽根久美代

衛生組合派遣

参　事　堀切正人
主　幹　中村　薫、伊藤　肇
課　員　名田倍也

消　防

▼串本町消防本部
消防長（参事）　田中敏次
次長（参事）　山崎茂樹
予防係長（主幹）　山田正章
警防係長（主幹）　濱地雅秀
庶務係長（副課長）　潮崎忠紀
予防主任　蜜田耕司
庶務係員　福山敏昭

▼串本消防署
署　長　小出　司
副署長　中橋　雅
班　長　坂本　渡、矢倉　守
係　長　吉田義幸、松下　修、森下行雄、西萩忠義、白野　節
主　任　中西　崇、南　剛則、寺島正彦、藏澤　宏、山本　貢、岡　貞次、山本　実
係　員　高田啓二、村上友一、森下貴司、河田淳、平野貴治、深海広和、小川正安、柿本直哉、岩本毅志、岩谷大輔

▼古座消防署
署長・七川分駐所長　山田常夫
副署長　寒川成人
班　長　北地　稔、片桐照明
係　長　渡瀬勝巳、長尾高行、山崎茂生、中瀬勝典
主　任　内田真也、新屋寿男、井本　茂、泉　紀人
係　員　佐野圭志、富田祐次、洞俳友、湯口卓、東義隆、細井敬、仲賢、巽江史、大屋健太

（七川分駐所）
係　長　佐野長男、中田一夫
主　任　久堀規照、浅利和弘、石井三男、前川修身
係　員　浦昭則、堀浩紀、武田真一、伊藤吕也

串本病院新医師体制

串本病院の医師体制が5月から次のように変更になりました。

院　長　阪本　繁　医師
副院長　泉　貴文　医師

▼常勤科
内　科
院　長　阪本　繁　医師
医　長　谷池聡子　医師
医　員　森田泰慶　医師
外　科
医　長　河本篤希　医師
医　員　大尾充剛　医師
整形外科
医　長　安本雅一　医師
医　員　桝村真志　医師
産婦人科
副院長　泉　貴文　医師

▼非常勤科
眼　科　（毎週月・水曜日）
耳鼻咽喉科（毎週金・土曜日）
泌尿器科　（毎週月曜日）

※非常勤科は診療日が変更となる場合がありますのでご注意ください。

古座川病院新医師体制

古座川病院の医師体制が4月から次のように変更になりました。

院　長　樫谷益生　医師
副院長　坂東憲生　医師

▼常勤科
内　科
副院長　坂東憲生　医師
医　長　島　幸宏　医師
古久保和洋医師
浜　喜和　医師
外　科
院　長　樫谷益生　医師
医　長　山出尚久　医師
植村隆一郎医師
整形外科
医　長　石口　明　医師
遠藤　徹　医師

▼非常勤科
眼　科　（毎週金曜日）
小児科　（毎週火・木・金曜日）
耳鼻咽喉科（毎週水・金曜日）
※5月25日より（毎週水・木曜日）
皮膚科　（毎月第2火曜日）
※診療日が変更となる場合がありますのでご注意ください。

串本町選挙管理委員会からのお知らせ

平成17年5月1日 は

串本町長選挙
串本町議会議員一般選挙 の投票日です。

大事な投票、忘れずに！

串本町のまちづくりを託す代表者を選ぶ選挙です。
大切なあなたの一票を投じましょう。

投票時間　7：00～20：00
（一部投票所で時間繰上）

125年の歴史に幕

津荷小学校閉校式

多くの出席者の下で行われた津荷小閉校式

3月27日、児童数の減少により16年度をもって閉校することとなった津荷小学校の閉校式が、卒業生や地元住民など約200名の出席の下、同校の運動場で行われました。

津荷小は明治13年に育英小学校（現古座小学校）の津荷分校として創立。以後、独立と分校を繰り返し、昭和30年に現在の津荷小として独立しました。多いときには100名を超えた児童数も、少子化の波を受け減少の一途をたどり、最後の在校生は4名でした。

最後の在校生4名の作文発表。「自然に恵まれたこの津荷小でたくさんの思い出ができました。」

式典では森博司校長が「津荷小には健やかな子どもに育ってほしいという保護者の思いと地域の熱烈な支えがあった。」と同校での教育活動を振り返り、在校生が学校生活の思い出について作文を発表。また、校歌が刻まれた記念碑の除幕などが行われました。

出席者全員による最後の校歌斉唱

岸上さんが全国2位

全国スポーツ少年団剣道交流大会

賞状を手に笑顔の岸上さん

串本少年剣道クラブ所属の岸上舞さん（15）が、3月26日～28日に和歌山市のビッグホエールで行われた第27回全国スポーツ少年団剣道交流大会中学女子の部において準優勝に輝きました。

各都道府県代表が出場した同大会、岸上さんは予選リーグ、決勝トーナメントと熱戦を勝ち上がり、迎えた決勝戦では愛媛県代表の選手に惜敗するも、互角の勝負を繰り広げました。

岸上さんは他にも昨年夏の全国中学校剣道大会ではベスト16、1月の近畿大会では3位入賞を果たしており、4月からは剣道の強豪校である近大和歌山高校に進学。全国の頂点を目指し、日々練習を続けています。

健康で明るい文化と福祉のまちづくり

ふれあいいきいきまつり

↑会場を爆笑の渦に巻き込んだ横山たかし・ひろしさんの漫才　→体育館では様々なゲームが行われました

←保健福祉センターで行われた健康相談

3月13日、串本町文化センターや町立体育館、保健福祉センターを会場に第7回ふれあいいきいきまつりが開催されました。

会場では文化、教育、健康、福祉などをテーマにした様々な催しが行われ、中でも記念公演として開催された横山たかし・ひろしさんの漫才や、京極利則さんらによる三味線演奏には大勢の観客が詰め掛けていました。また、記念式典において、地域福祉に貢献された次の方々が表彰されました。（敬称略）

【地域福祉功労者】北野ノリ子、前芝雅代、西村勇、矢野郁雄、巽典子、西萩千鶴子、藤岡與次、田嶋和彦、潮岬民踊クラブ

【青少年体験功労者】井本茜一

みんなで考えよう交通安全のこと

春の全国交通安全運動

ドライバーに啓発物品を配布する加藤職務執行者

4月6日～15日の「全国春の交通安全運動」の期間中、串本町内でもいろいろな交通安全指導の取り組みが行われました。

運動初日の6日には、国道42号線沿いの橋杭海水浴場駐車場にて街頭啓発が行われ、串本警察署や交通安全指導員の皆さんらが、ティッシュや洗剤などの啓発物品を通行中のドライバーに配布し、安全運転を呼びかけました。

串本出身の宮澤さんの作品を収録

児童文学短編集

「ほんとうに心があったかくなる話 3年生」は全国の書店で発売中です（ポプラ社 1,000円）

全国から公募で集められた児童文学作品を収録した短編集「ほんとうに心があったかくなる話　3年生」の中に串本町出身（長野市在住）の日本児童文学者協会会員の宮澤（旧姓・南出）朝子さんの「ナミさんのすいか」という短編が掲載されています。

孫のためにスイカを育てるナミさんと、そのスイカ畑にやってくるタヌキ親子を描いた同作品は、故郷の串本がモデルになっているとのこと。また、既に宮澤さんは串本を舞台にした続編の制作にも取りかかっているそうです。

焼却炉を閉鎖

串本町ごみ処理場

3月末で焼却炉を閉鎖したごみ処理場

3月31日、田並区に設置されているごみ処理場の焼却炉が、同区との協定期間の終了に伴い、20年間にわたる運転を終え、閉鎖されました。

同施設は昭和60年3月に完成。焼却炉2基を有し、処理能力は1日（8時間）で約35t。田並区との間で同年4月から15年間の期限協定を結び、運転をスタートしました。その後、新ごみ焼却場の建設計画の実施に時間がかかったことから、田並区との協議の結果、平成12年3月末となっていた期限を5年間だけ延長することとし、今日まで稼動を続けてきました。また、平成14年12月からは旧古座町のごみ焼却施設が新しいダイオキシン類排出基準に適合しなくなり閉鎖されたことから、この可燃ごみについても引き受け処理を行ってきました。

現在、田原区に建設中の新しい広域ごみ処理施設は、来年1月ごろの完成を予定しており、それまでの間、可燃ごみの処理は三重県の民間業者に委託することになります。

なお、ビニール・廃プラスチック類以外のごみは従来通り、田並ごみ処理場に持ち込むことができます。

※ビニール・廃プラスチック類の持ち込みは田原の清掃センターへお願いします。

ごみの正しい分別にご協力ください

串本町では、最終処分場の埋立量を減らすため、この4月から、旧串本町では埋立ごみとしていたビニールや廃プラスチックの分別収集をスタートさせました。

しかし現在、収集される埋立ごみの中には未だ大量のビニールや廃プラスチック、ペットボトル、アルミ缶などが混入しています。町では埋立ごみの分別作業をつばさ共同作業所に委託しておりますが、マナー違反のごみが多く、その分別は膨大な作業となっています。

最終処分場の延命を図ると同時に、私たちの限りある資源を効率的に利用するため、ごみの正しい分別に皆さんのご協力をお願いいたします。

つばさ共同作業所の皆さんによる分別作業

ごみに対する意識の高い町に

串本町ごみ減量等推進審議会

旧串本町長の諮問を受け、平成15年10月から研究・審議を続けてきた串本町ごみ減量等推進審議会（会長・寺町忠氏）の串本町の廃棄物減量推進に関する基本方策についての答申書がまとまり、3月29日、町当局へ提出されました。旧古座町でも同様の答申書が既に提出されており、これらの答申書は新しい串本町においてごみ処理行政の様々な施策に活用される予定です。

町当局へ答申書を提出する寺町会長（右）

狂犬病予防注射をお忘れなく!!

犬を飼っている人は、飼い犬の登録と年1回の狂犬病予防注射が義務付けられています。平成17年度の「狂犬病予防注射」及び「犬の登録受付」を下記の日程で行いますので、愛犬を連れて必ずお越し下さい。

実施日	場所	時間
5/23（月）	老人憩いの家	9:00～10:00
	串本町役場本庁舎	10:20～11:30
	出雲消防屯所前	12:50～13:20
	ふれあいの家	13:30～13:50
	二色区民集会所	14:10～14:40
	高富旧国道（ラーメン「たきや」付近）	14:50～15:20
5/24（火）	潮岬公民館	9:00～10:00
	平松コミュニティセンター	10:10～10:30
	萩尾塔石集会所	10:40～11:00
	橋杭漁港	11:20～11:40
	樫野崎駐車場	12:50～13:10
	樫野青年会館	13:20～13:40
	峰地消防屯所	13:50～14:10
	須江漁業協同組合	14:20～14:40
	大島漁業組合	14:50～15:10
	大島開発総合センター	15:20～15:40
5/25（水）	前地総合センター	9:20～10:00
	和深公民館	10:10～10:30
	安指漁港・瀬戸渡船側入口	10:40～10:50
	田子橋	11:00～11:20
	江田集会所	11:30～11:40
	田並中学校体育館裏	12:50～13:10
	田並公民館	13:20～13:40
	有田公民館	13:50～14:20
5/26（木）	佐部集会所前	9:00～ 9:20
	上田原寺の付近	9:30～ 9:50
	田原支所跡駐車場	10:00～10:50
	古座ヴィラ	11:00～11:15
	津荷漁協前	11:20～11:40
	上野山郵便ポスト付近	13:20～13:50
	古座青年クラブ前	14:00～14:20
	中湊玉川建材店横	14:30～15:00
5/27（金）	姫川　竹田敬一様宅	9:30～ 9:50
	姫駅前	10:00～10:30
	伊串集会所前	10:40～11:30
	神野川プール前	13:00～13:20
	西向住民会館	13:30～14:10
	古田青年クラブ前	14:20～14:50
	新宮保健所　古座支所	15:00～15:30

※当日、予防注射と注射済票交付手数料として3,120円が必要です。また、初めて犬を登録する方は別に登録申請手数料3,000円が必要です。

※お問い合わせは
役場環境衛生課（TEL0735-72-0081）へ。

よろこび かなしみ

※広報への掲載を希望されない方は、届出の際に窓口にお申し出ください。

（2～3月受付分　敬称略）

お誕生おめでとうございます

〈出生児氏名〉〈届出人〉〈地区〉

岡地　凛（りん）　勉　串本
堀　音和（おとわ）　宣周　串本
城　陸翔（りくと）　正紀　串本
梁村　詩都（しずと）　哲司　串本
坂本　美波（みなみ）　高師　高富
石橋　舞諭（まゆ）　弘理　須江
葛原　陽翔（はると）　稔　潮岬
深海　六花（りつか）　秀哲　潮岬
西田　威吹（いぶき）　朋広　潮岬
濱中瑛太郎（えたろう）　一輝　潮岬
古家　美優（みゆの）　祐平　串本

いつまでもお幸せに

（西野　真　有田
安原　絵理香　潮岬
平見　和司　串本
竹内　由美　和深
柏木　貴之　御坊市
矢野　愛　田並
川端　秀樹　串本
松本　紀子　大阪府

ご冥福をお祈りいたします

永田　幸男　73　樫野
北野　ヲエイ　99　江田
矢野　孝子　66　鵜野川
鼻崎　喜代高　79　串本
山嵜　みさ枝　83　有田
松下　キミ子　75　串本
山口　すがゑ　92　串本
小松　武男　89　和深
隅　及　82　串本
前芝　博　85　串本
春日　ますみ　96　潮岬
角　久光　75　潮岬
古田　精喜　72　大島
根木　弘士　68　田並
坂井　昭二　75　潮岬
小山　光代　96　大島
金政　喜一　85　有田
川口　芳美　75　二色
古川　大作　57　串本
芝　洋　79　串本
川口　勝　78　和深
切畑　暉一　74　和深
南地　芳次　85　串本
中西　藤女　87　潮岬
南地　みつめ　80　潮岬
下村　たみ代　80　田子
西　はつゑ　93　串本
寄上　保子　50　和深
西村　カヅメ　84　潮岬
平見　秀司　74　樫野
加森　晴方　73　潮岬
廣田　實　80　串本
南地　恭子　62　串本
潮崎　勇喜　92　潮岬
小東　ヤスヨ　82　田並
河田　稔　72　串本
下村　ちずこ　83　串本
佐野　昭洲　87　樫野
小片　昇平　56　古座
榎本　出伎　89　佐部
峯本　久　72　古座
柿本　モトエ　76　西向
谷口　春治　74　古田
榎本　榮一　74　西向
西田　市郎　73　古座
川村　眞悟　62　西向
淺井　弥三郎　87　古田
平田　一三　82　古座
北地　正信　85　西向
松本　寛　92　古田
前田　トシヘ　100　中湊

ご寄付ありがとうございます

◇上田ふ枝さん（田子）から、米寿のお祝いとして田子老人クラブへ。

◇鈴木啓弐さん（潮岬）から、亡父（伊三郎）の供養として潮岬老人クラブへ。

◇沖有志さん（鵜野川）から、亡母（てゑ）の香典返しとして橋杭老人クラブへ。

◇雑賀美佐子さん（田並）から、亡夫（三元）の香典返しとして田並老人クラブへ。

◇太田甚作さん（田子）から、米寿のお祝いとして田子老人クラブへ。

◇ボランティア和深から田子老人クラブへ。

◇小松貞一さん（和深）から、亡父（武男）の香典返しとして和深東地老人クラブ及び社会福祉協議会へ。

◇下村楠太郎さん（阪南市）から、亡姉（ちずこ）の生前のお礼として第三老人クラブ及び香典返しとして社会福祉協議会へ。

◇森口貢さん（田並）から、亡父（李吉）の香典返しとして田並老人クラブ及び社会福祉協議会へ。

◇根木小夜子さん（田並）から、亡夫（弘士）の香典返しとして田並老人クラブへ。

◇北野恒二さん（江田）から、亡母（ヲエイ）の香典返しとして江田老人クラブへ。

◇松村惠美子さん（樫野）から亡夫（文雄）の香典返しとして樫野老人クラブへ。

◇木皮荳子さん（和深）から、亡夫（馨）の供養として前地老人クラブへ。

◇深海糸一さん（和深）から亡母（いとゑ）の香典返しとして前地老人クラブへ。

◇永田一仁さん（樫野）から亡父（幸男）の香典返しとして樫野老人クラブへ。

◇小山昇太さん（大島）から、亡母（光代）の香典返しとして社会福祉協議会へ。

◇古田茂丈さん（大島）から、亡父（精喜）の香典返しとして社会福祉協議会へ。

◇春日克文さん（潮岬）から、亡母（ますみ）の香典返しとして社会福祉協議会へ。

◇杉浦常次さん（串本）から、亡父（常一）の香典返しとして社会福祉協議会へ。

◇藤田捷子さん（潮岬）から、亡義母（寛子）の香典返しとして社会福祉協議会へ。

◇坂本敏男さん（潮岬）から、亡父（強）の香典返しとして社会福祉協議会へ。

◇川口幸男さん（出雲）から、亡母（やゑの）の香典返しとして社会福祉協議会へ。

◇藤岡與次さん（和深）から、社会福祉協議会へ。

◇兔立久詞さん（潮岬）から、亡義父（前芝博）の香典返しとして社会福祉協議会へ。

◇寄上昌子さん（和深）から、亡長女（保子）の香典返しとして社会福祉協議会へ。

◇和深ボランティア支部から、社会福祉協議会へ。

◇廣田健一さん（田辺市）から、亡父（實）の香典返しとして社会福祉協議会へ。

◇隅清志さん（串本）から、亡母（及）の香典返しとして社会福祉協議会へ。

◇給食ボランティア串本支部から社会福祉協議会へ。

◇平見謹一さん（樫野）から、亡父（秀司）の香典返しとして社会福祉協議会へ。

◇串本名品会から社会福祉協議会へ。

◇切畑友希さん（和深）から、亡父（暉一）の香典返しとして社会福祉協議会へ。

◇ふれあい給食潮岬支部から社会福祉協議会へ。

◇赤坂健彦さん（田並）から、亡叔母（小東ヤスヨ）の香典返しとして社会福祉協議会へ。

◇ＮＰＯフュージョン黒潮から社会福祉協議会へ。

◇紀南地域労働者福祉協議会から社会福祉協議会へ。

◇角寛さん（田辺市）から、亡父（久光）の香典返しとして社会福祉協議会へ。

自然増減（3月中）

出生	8人	死亡	26人
男	5人	男	15人
女	3人	女	11人

※ 旧串本町と古座町の合計

今年の火災・救急件数

― 4月1日現在 ―

火災件数		救急件数	
建物	2件	交通	21件
林野	0件	急病	200件
その他	1件	その他	98件
合計	3件	合計	319件

火災のない 住みよい豊かな町づくり

お知らせ&行事

募集

海岸清掃ボランティア

一見美しい串本の海。しかし、海岸には多くのゴミが漂着して美観を損ねています。皆さん一人ひとりの力を出し合って串本の海をきれいにしませんか？

私たちの海岸を少しでも美しくすべく、次のとおり清掃ボランティアを募っています。皆さんのご参加をお待ちしております。

▼清掃日時
6月12日（日）午前7時～9時
※雨天や荒天の場合は中止します。

▼清掃場所
橋杭小学校～宮川河口までの海岸

▼集合場所
旧串本フェリー乗り場前公園
※軍手・汗拭きを用意しています。（先着順）

▼主　催
串本海上保安署
串本愛舟会

▼協　賛
海上保安協会串本支部

▼協　力
串本町

※お問い合わせは、串本海上保安署（TEL 0735－62－0226）までお願いします。

お知らせ

特別障害給付金

国民年金の任意加入期間に加入しなかったことにより、障害基礎年金等を受給していない障害者の方について、国民年金制度の発展過程において生じた特別な事情にかんがみ、福祉的措置として「特別障害給付金制度」が創設されました。

給付金の支給対象になる方は、役場窓口で請求手続きを行っていただく必要がありますので、忘れずに手続きをしてください。

▼支給の対象となる方
（1）平成3年3月以前に国民年金任意加入対象であった学生
（2）昭和61年3月以前に国民年金任意加入対象であった被用者（厚生年金、共済組合等の加入者）の配偶者など

であって、当時、任意加入していなかった期間内に初診日（障害の原因となる傷病について初めて医師または歯科医師の診療を受けた日）があり、現在、障害基礎年金1級、2級相当の障害に該当する方。ただし、65歳に達する日の前日までに当該障害状態に該当された方に限られます。

なお、障害基礎年金や障害厚生年金、障害共済年金などを受給することができる方は対象になりません。また、給付金を受けるためには、社会保険庁長官の認定が必要になります。

▼支給額
給付金は、認定を受けた後、請求月の翌月分から支給されます。支払いは年6回（2月、4月、6月、8月、10月、12月）です。

障害基礎年金1級に該当する方
月額5万円

障害基礎年金2級に該当する方
月額4万円

※支給額は、毎年度物価の変動に応じて改定されます。また、ご本人の所得によっては、支給が半額、制限される場合があります。

※老齢年金、遺族年金、労災補償等を受給されている場合には、その受給額相当は支給されません。また、経過的福祉手当を受給されている方は、当該手当の支給は停止されます。

串本町次世代育成支援行動計画

現在、急速な少子高齢化が進んでおり、本町としても例外ではありません。

少子化は、もちろん国民一人ひとりのライフスタイル選択の結果ではありますが、社会保障の存続に対する危惧や地域活力の喪失など、少子化が社会に対して及ぼす重大な影響が懸念されます。

こうした中、平成15年7月に「次世代育成支援対策推進法」が制定され、地方公共団体及び企業は、国の指針に基づいて行動計画を策定し、今後10年間の計画的な取組みを推進することが義務づけられました。

昨年初めには計画策定準備のため、町民の皆様にもアンケート等でご協力を頂き、誠にありがとうございました。この度、本町でも法律に基づき「串本町次世代育成支援行動計画」を策定しました。

「地域の温もりで子が育つまち」という基本理念に基づき、これまでの串本町・古座町にある風土や資源を生かしつつ、子どもが健やかに育つよう地域全体で子育てを支援していく環境を築いてまいります。

計画書は役場本庁舎、第2庁舎、和深総合センター、大島開発総合センター、田原出張所にて自由に閲覧することができます。

※お問い合わせは、役場保健福祉課へ。

法務局登記相談所

和歌山地方法務局新宮支局では串本出張所の統合に伴い、町民の皆様の利便に供するために、登記に関する相談所を開設しております。

土地建物の売買や相続、土地の分筆や建物の新築、会社設立などの相談がございましたら、お気軽にご相談にお越しください。

▼開設日時
毎月第2木曜日　午後1時～4時
（平成17年5月から9月まで）

▼開設場所
串本町串本2427
串本町文化センター

▼相談内容

平成17年度　作業主任者技能講習日程表（4月～7月）

講習の名称	日　時	場　所	受講料等	受付開始予定
型枠支保工	4月12日(火)～4月13日(水)	和歌山県勤労福祉会館（プラザホープ）	￥9,900	3月14日(月)～
地山の掘削	5月10日(火)～5月11日(水)	和歌山県勤労福祉会館（プラザホープ）	￥18,500	4月11日(月)～
土止め支保工	5月17日(火)			
建築物等の鉄骨組立て等	6月7日(火)～6月8日(水)	和歌山県勤労福祉会館（プラザホープ）	￥9,800	5月9日(月)～
足場の組立等	7月5日(火)～7月6日(水)	和歌山県勤労福祉会館（プラザホープ）	￥9,600	6月6日(月)～

（注）1．講義時間はいずれもAM 9：00～PM 5：00（講義内容により、変更があります。）
2．講習会の受付は、講習会開催の約1ヶ月前からです。
3．受講料は当方にご持参いただくか、または現金書留でお願いします。
4．受講料等には、テキスト代が含まれています。
5．定員になり次第、締め切ります。

建設業労働災害防止協会　和歌山県支部
☎ 073－436－1327

連絡先
串本町役場本庁舎　TEL 62-0555
第2庁舎（古座分庁舎）TEL 72-0081
串本病院　TEL 62-0635
古座川病院　TEL 72-0280
学校教育課　TEL 62-6066
生涯学習課　TEL 62-0006
串本町立図書館　TEL 62-4653
保健センター　TEL 62-6206
サンゴの湯　TEL 62-2001
B＆G海洋センター　TEL 62-5540
国民宿舎あらふね　TEL 74-0124
町内放送案内　TEL 62-3200
串本町ホームページアドレス
http://www.town.kushimoto.wakayama.jp/
串本町メールアドレス（代表）
kikaku @town.kushimoto.wakayama.jp

登記に関する相談

▼相談担当者
和歌山地方法務局新宮支局職員

※相談される方は、お手数ですが事前に予約をしていただくようご協力をお願いいたします。予約のない場合、回答が後日となることがありますので、あらかじめ御了承願います。

▼事前の予約及び問い合わせ先
〒647－0043
新宮市緑ヶ丘3丁目2－64
☎0735－22－2757

こころの健康相談

新宮保健所串本支所では、医師、保健師によるこころの健康、精神保健福祉に関する相談を実施しております。平成17年度の日程は次のとおりです。

▼実施日時
毎月第3金曜日　午後3時～

※都合により、日程に変更があった場合は、ご了承お願いします。

▼お申込み
相談は要予約です。新宮保健所串本支所生活福祉課（TEL0735－72－0136）まで事前にご連絡をお願いいたします。

※相談は無料です。

※医師の相談前に、保健師による面接を実施しますので上記時間より前もって来所していただきます。

扇風機とエアコンの併用で省エネ快適冷房

扇風機はエアコンの普及とともにその役割を大きく変えようとしています。最近の扇風機は、エアコンとの併用を考えて、デリケートな微風調整や首振りなど、工夫された機能が開発されています。

エアコンの冷気を扇風機で部屋中に循環させることで、体感温度（肌で感じる温度）を下げ、いっそう涼しく感じられます。そしてエアコンの温度を1℃上げると約10％の省エネになります。

扇風機とエアコンを併用し、効率良く経済的に過ごしましょう。

※扇風機を安全にご利用いただくために季節の変わり目などには点検をお願いいたします。

社団法人　日本電機工業会

カヌー・カヤックフェスティバルin串本

私たちの身近にある海、川でもっと遊びませんか。

カヌー・カヤックに興味がある全ての人たちに串本の素晴らしい自然に親しみ、カヌー・カヤックを気軽に体験していただけるイベントです。お子様や初心者、未経験者の方でも十分お楽しみいただける波静かな橋杭海水浴場での開催です。

開催日時　2005年5月29日（日）
9：00～16：00（14：00で受付終了）

開催場所　串本橋杭海水浴場

参加費　大人　2，000円・シットオントップの場合、
子ども（小学生）1，000円
※小学生未満は無料です。

主催　カヌー・カヤックフェスティバル実行委員会

協力　和歌山大学　ハートフルセンター麦の郷

後援　串本町　串本観光協会　古座観光協会

※お問いあわせは古座観光協会（TEL 0735-72-0645）へ

いろんなカヌー・カヤックに乗れる
体験試乗会、行程約1時間の体験ミニツアーなど、楽しさ盛りだくさん!!

5月の行事予定

日	曜	行事内容(時間)	場所	主管課等
9～26	月～木	健康相談		保健福祉課
		9日(13:00～15:00)	保健センター	
		10日(9:00～11:00)	出雲公民館	
		11日(9:30～10:30)	田原山村交流センター	
		(13:30～14:30)	古田クラブ	
		12日(9:00～11:00)	二色集会所	
		13日(9:00～11:00)	有田公民館	
		17日(9:30～11:00)	江田区民会館	
		24日(9:30～11:00)	田子区民会館	
		25日(9:30～10:30)	津荷老人憩いの家	
		26日(9:30～11:00)	安指区民会館	
10	火	親子教室〈ひよこ広場〉4ヶ月～1歳児 (10:00～11:30)	保健センター	保健福祉課
11	水	献血（成分献血主体）(13:00～16:00)	第2庁舎(古座分庁舎)	保健福祉課
12	木	人権行政相談 (13:30～15:00)	潮岬公民館	住民課
20	金	親子教室〈ちびっこ広場〉2～3歳児 (10:00～11:30)	保健センター	保健福祉課
22	日	古座川クリーンアップ大作戦 (9:30～)	一枚岩～古座川河口	経済観光課
25	水	一般献血 (10:00～16:00)	矢倉甚兵衛様前駐車場	保健福祉課
29	日	カヌー・カヤックフェスティバルin串本 (9:00～16:00)	橋杭海水浴場	経済観光課

催し

樫野埼灯台無料開放

海上保安の日（5月12日）にちなみ、次の日程で樫野埼灯台を無料開放いたします。来場者には、樫野埼灯台（明治）と巡視艇「むろづき」のカラー版ペーパークラフトを数量限定でプレゼントいたします。

▼日時
5月14日(土)
午前9時～午後4時

※荒雨天の場合は中止となります。

▼お問い合わせ先
田辺海上保安部航行援助センター
（☎0739－22－2001）
串本地区事務所
（☎0735－62－0522）

今月の納税

▼税目
○固定資産税（第1期）
○軽自動車税

▼納期限
5月31日（火）

※納税に関するお問い合わせは、役場税務課へ

今月の健康診断

■乳がん検診
潮岬公民館・有田公民館・二色集会所・樫野消防屯所・大島開発総合センター

■基本健診
佐部集会所・二色集会所

※健康診断についての詳細・申し込み等は、保健センター（☎0735－62－6206）までご連絡ください。

編集後記

広報「くしもと」創刊号いかがだったでしょうか？第1号ということで編集にも気合が入りました。今後、行政情報や町の考えを皆さんに分かりやすくお伝えすることはもちろん、皆さんの身近な話題なども取り上げ、町の「今」を紙面に描き出せるような広報紙にしていきたいと考えております。広報「くしもと」のファンと言っていただける方が一人でも増えるようがんばります。（N）

広報くしもと　創刊号
No. 1

第13回
串本海中フォトコンテスト

「サンゴの町」宣言記念イベントとして毎年開催されている串本海中フォトコンテストの審査結果が発表されました。今年の応募者数は110名で作品数は695点（一般部門321点　デジタル部門371点　ショップ部門 3点）でした。※コンテストの審査結果、全ての入賞・入選作品については、串本町ホームページでご覧いただくことができます。（解説／彩紀会）

一般部門　第一席
「旅立ち」
高木　裕（愛知県稲沢市）
青い海の中を、ヒゲハギが泳いでいこうとしています。ヒゲハギは、串本エリアでもとても珍しい魚です。

一般部門　第二席
「夏のパラソル」
土居　功一（東大阪市）
パラソルの様に広がっている魚は、ハナミノカサゴです。串本では「ヤマノカミ」と呼ばれています。

グランプリ
「brilliancy」
程原　裕次（奈良県生駒市）
フトヤギという綺麗なサンゴの前で、アオサハギの幼魚がかわいく写っています。

デジタル部門　第一席
「お花のベット」
大澤　一嘉（東大阪市）
ムチヤギ（サンゴの仲間）に付いているガラスハゼです。名前の通り、体はガラスのように透けています。

デジタル部門　第二席
「雪景色」
原　由企子（大阪府藤井寺市）
サビカラマツについているアカスジカクレエビです。時期によって、1本のサビカラマツに沢山のエビが付いているときがあります。

平成17年5月1日発行　編集・発行／串本町役場企画課
〒649-3592
和歌山県東牟婁郡串本町串本1800　TEL(0735)62-0555
ホームページ　http://www.town.kushimoto.wakayama.jp/
メールアドレス　kikaku @town.kushimoto.wakayama.jp